

東京奥能登応援団の皆様には、口頭から、のと里山空港の利用促進にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

のと里山空港が、奥能登地域の拠点として、平成15年7月7日に開港して、早15年が経ちます。

開港にあたり、当初は、航空会社から羽田便を1日1往復で就航することとしたが、全国初となる搭乗率保証制度を導入して、1日2往復の就航が実現いたしました。

以来、多くの皆様のおかげで、目標搭乗率を達成しており、15年目となった、去る7月6日までの1年間は、利用者数が過去最高となり、搭乗率も機体が小さかった1年目を除くと最高の69.2%となりました。

近年は、特に首都圏の方々の利用が伸びています。世界農業遺産である「能登の里山里海や、日本遺産「能登のキリコ祭り」、ユネスコ無形文化遺産「青柏祭」などの祭り文化、ぶぐぶり・牡蠣といった食材な

のと里山空港について



石川県空港企画課長
三浦 富士夫

ど、能登の持つ魅力が、皆様による情報発信のおかげで、多くの方々に浸透してきたのではないかと感じております。

昨年は、珠洲市での「奥能登国際芸術祭」や七尾市での仲代達矢氏率いる無名塾による能登演劇堂ロングラン公演といったイベントがありました。今年も、「能登立国千三百年」にあたり、能登各地の神社仏閣に伝わる秘宝を特別に鑑賞できる「能登秘宝めぐり」などが実施されているほか、10月には「のと里山里海ミュージアム」が七尾市内にオープンする予定です。こうした新たな能登の魅力を伝えることで、さらに多くの方々に能登を訪れていただけるよう、取り組んでいきたいと考えております。

これから先も、のと里山空港が首都圏と能登を結ぶ重要な交通機関であり続けられるよう、利用促進に努めてまいりますので、これまでにご支援、ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

こらむ

アイデンティティ 40

帰省再考の情

舞風飛龍「垂水の滝」に波の花

今は昔、曾々木海岸窓岩から海沿いの凸凹な人のいう行者マンブ（隧道）をくぐり抜けると、見上げる右前方に切り立った岸壁の中腹から湧き出るように白糸のような流水が海に垂れ落ちていた。中学一年の遠足の時に見た風景が眼の底に残像となっている。それが私の知る「垂水の滝」である。

この度は60数年振りに車で訪ね、整備された寄り道パークから左前方に觀賞できるように隔世の感であった。緑の山肌の側面からさも人工のように青い海面へ流出される仕掛けに思える自然の妙味が映像となった。

近くで寄り添う滝見亭で能登海鮮丼を所望する。亭での「垂水の滝」の四季の写真集などから、滝の二面相を垣間見た。春から秋にかけて滝の空間は穏やかな海原に面し、海鳥は呼び合って舞い、夕陽には真浦の沖に落日を送る。冬来たらば、つまり11月中旬から2月下旬にかけて強い季節風で滝は吹き上げられ凍結する逆さ滝が見られるとともに、荒々しい波は岩場にぶつかって白い泡が雪のように空中に舞い、海一面にひきつめる「波の花」が幻想的であり今や風物詩となっている。東山魁夷画伯は「ここを日本の厳しい冬の海象風景としてモチーフにされた」と聞かすが、然も在りなん。亭の額に「舞風飛龍」と掲げてあったのもアクティブで当を得ていると印象に残る。

(押上武文(府中市) 宝立町出身)

美しい能登 挿絵画家 西のぼる氏 世界農業遺産を描く(その3)



◆里山のはぼるし

ハザとは：杉や松の真っすぐした立て木を等間隔に並べ建て、横には弾力性のある孟宗竹や真竹を藁縄で結び作り上げる。

上段の高い所は、稲束の結び目を「さし又棒」でひっかけ、ハザに掛ける。日本海からの浜風と初秋の日差しで程よく乾燥する。〃能登のハザ干しで採れた米は美味い！〃

糊の落とされた藁は、タタミ、ムシロ、しめ縄、藁縄として使われ、地域の文化、生活を支えるモノに変身する。能登は自然循環の中で人々が生きていく。

◆森と寄り添う炭づくり

炭焼きは、雑木林の中から、クスギやナラなどの比較的堅い木々を束にして穴窯に詰め込み、蒸し焼き状態にして炭化させ、木炭を作る仕事である。

能登の里山で生産された炭は良質で、切り口は菊の花の模様のようにであり炭菊とも呼ばれ、茶道で珍重されている。特産の珪藻土コンロを使い、炭火で焼いた魚や肉は格別に旨い。

森林の木立の間から立ち昇る紫煙は、里山に根付いて逞しく生きている者の居場所を示してくれる狼煙のようで柔らかない。

鑑賞文 すぎ椿協会監事 田中栄俊



2011(平成23)年6月能登半島の古くからの営みが伝わる能登の里山里海が世界農業遺産に認定されました。歴史小説の装画で著名な珠洲市出身の西のぼる氏は、能登半島の美しい風景と共に豊かな里山里山で生きる人々の悠久の営みを優美で繊細な筆致で描き上げています。

作者略歴

昭和21年珠州市生まれ 昭和40年飯田高校卒 作家・森山啓の知遇を得、地方紙にさし絵やイラストを描く。西村寿行「怨霊孕む」(昭54)で中央誌デビュー。以後、錚々たる人気作家とコンビを組み、時代・歴史小説をはじめミステリーやSFなど、多くの作品にさし絵を描いている。(白山市在住)

著作紹介～「さし絵の周辺」(平成6年発刊・海越出版社)から

「古里の秋祭り」

これを書いている今、奥能登の私の生家は秋祭りである。もう長い間祭りになっても帰ってはいない。年老いた母が、春早い間から秋祭りには帰って来いと言っていたのに、とうとう今年も約束を果たせなかった。だが帰らなくても、子供のころを思いだして心が騒ぐ。

夕方、奉灯に明かりが入るころが私は一番好きだった。小さな集落のたいして観客もいない祭りだったがそれでも心はたぎった。夜が来るとそのまま眠ってしまうような集落もその日だけは特別に、夜遅くまで家々明かりがともし燃えていた。奉灯を担ぐ者、乗る者、皆それぞれがスターだった。

私は中学生になったころからそれらの奉灯に絵をかいた。それは武者絵であったり、浮世絵の美人画であったりした。どれも子供がかくには似つかわしくないものだったが、学校でかく絵よりははるかに好きだった。どこか後ろめたいような、それでわくわくされるものがあり、私は精いっぱい背伸びして大人っぽくかいた。美しく仕上げるために絵の具に赤や青のインクを溶かしたり、ボカシを入れたりして工夫もしてみた。

そのころから楽しませる絵をかくことに興味を示し始めていたのだと思う。今、私はさし絵をなりわいとしている。そして今でもあそこに覚えたどこかに少しばかりの毒を隠し持っているような絵にひかれ続けている。



木村会長湯島天神梅まつりで

目の夢を語る会」修田勝好事務局長が「故郷の絆を深めるシェアハウス」を提案した。郷土の懐かしい歌や恒例の「ふるさと」を合唱し、再会を約して解散した。

ふる里柳田会総会・懇親会開催される



7月28日(土)台東区上野・旦妃楼飯店においてふる里柳田会の総会・懇親会が開催され会員他46人が参加した。地元能登町から向峠茂人議長、五田秀綱農林水産課長らが参加、笠原英二東京珠洲会会長や亀俊男さいたま石川県人会会長らと地酒を酌み交わしながらふるさと談義で盛り上がった。地元で自然環境と米作りの生活基盤を守る「当

石川県人会行事紹介

群馬県富岡市・七日市藩御殿を訪問



8月27日石川県人会は金沢市小立野校下婦人学級の一行と共に群馬県富岡高校に所在する七日市藩の史跡を訪ねた。七日市藩は前田藩の支藩で、前田利家の五男前田利孝が藩祖の1万石の小大名である。現存する御殿、黒門が国登録有形文化財に登録が申請されており、屋根瓦や釘隠しの梅鉢紋に加賀藩のゆかりを感じて感激した。

今秋の交流行事

中山道ウォークと八丈島訪問



八丈島 秀家と豪姫の像

10月13日(土)加賀藩参勤交代の街道筋である中山道桶川宿―鴻巣宿探訪ウォークを行う。桶川市の豪商・村田家の家紋や鴻巣市法要寺の寺紋が梅鉢紋であり、中山道に加賀藩ゆかりの史跡が散見される。当夜は「こうのす花火大会」で日本最大級、大迫力の四尺玉を見物する。

また、11月17・18日八丈島宇喜多秀家鎮魂祭に参加する。秀家は関ヶ原の戦いで西軍につき、敗軍の将として八丈島に流罪となった。秀家の妻は前田利家の四女で八丈島に同行することは許されず金沢で没した。前田藩は明治維新まで八丈島の宇喜多家に米を送るなど約260年間支援を続けた。

石川県人会お問合せ先 03-3556-1414

ふるさと行事のご案内

- | | |
|-----------------------|-------------------------------------|
| 10月4日(木)～9日(火) | 北陸三県 富山・石川・福井展 [物産・観光PR] 東武百貨店池袋店 |
| 10月6日(土) 14:00-16:00 | 公開講座 [能登の里山スクール] 大妻女子大千代田キャンパスH棟215 |
| 10月12日(金) 11:00-17:00 | いしかわ百万石物語展 [石川観光物産展] 新宿郵便局 |
| 10月20日(土) 11:00-16:00 | 東大ホームカミングデー [石川物産展] 東大いちょう並木 |
| 10月20日(土)・21日(日) | 板橋区民まつり [石川物産展] 板橋区大山駅周辺 |
| 10月22日(月) 11:00-17:00 | いしかわ百万石物語展 [石川観光物産展] 深川郵便局 |
| 10月29日(月)～31日(水) | 地域のちからコレクション [世界農業遺産・物産展] 新宿西口広場 |
| 11月2日(金)～4日(日) | 全国ふるさとフェア [世界農業遺産・物産展] 横浜赤レンガ倉庫広場 |
| 11月3日(土)・4日(日) | OTAふれあいフェスタ [のと里山空港などPR] 平和島競艇場 |
| 11月16日(金)・17日(土) | 世界農業遺産フェア [世界農業遺産PR] JR東京駅丸の内地下南口 |
| 11月16日(金)・17日(土) | 文京博覧会 [金沢市物産展] 文京区シビックセンター |
| 11月23日(金・祭) 15:30～ | 東京輪島会 [第62回総会・懇親会] 文京区・東京ガーデンパレス |

～11月東西で「珠洲会」開催～

東京珠洲会定時総会・懇親会

日時/11月9日(金) 12:00-15:30
 会場/台東区・浅草ビューホテル[4階飛翔の間]
 会費/男性9,000円 女性8,000円
 お問合せ先/
 東京珠洲会事務局 03-3805-2492
 笠原英二会長 04-7152-6231

関西珠洲会定例総会・懇親会

日時/11月11日(日) 11:00-14:00
 会場/中央区・シティプラザ大阪
 会費/7,000円
 お問合せ先/
 関西珠洲会本部事務局
 TEL:090-3713-0591
 FAX:06-6317-2052



投稿を募集
 しています!
 エッセイ、観光情報(含む写真)、
 書画、俳句・短歌・川柳など



寄稿
 埼玉県和光市で
 絵手紙教室を開く
 寺島智子さん
 (飯田町出身・和光市在住)
 「秋の風物」2作品

能登キリコ
 町田市で
 担ぎ出し



第8回アレサふれあい祭り

町田テクノパーク(京王線多摩境駅徒歩10分)
 ●10月12日(金) 18:00-20:00 前夜祭 キリコ担ぎ出し
 ステージ行事を見ながら郷土料理の「いもダコ」「イサブ」はいかが!
 ●10月13日(土) 9:30-17:00
 キリコ展示・ステージ行事・
 能登物産展など
 〈お問合せ先〉
 キリコ祭り担当 半山茂雄
 090-8588-6963



1000人の大懇親会
第11回 いしかわ県人祭 in 東京

2018年 10月26日(金)

会場: ホテル椿山荘東京 プラザ5F「グランドホール椿」
 東京都文京区関口2-10-8 TEL:03-3943-1111

午後6時30分～ いしかわファンの方も大歓迎
懇親パーティー(アトラクション、お楽しみ抽選会)
 石川の食材を使った料理や地酒などが楽しめます。

午後4時～
サテライト会場(ミニステージ)
 地元出身歌手などによるステージです。(午後5時30分まで)
いしかわ物産市
 ふるさとの物産がずらり並びます。(閉会後まで)
お茶席 庭園を眺めながら楽しめます。
 ※無料、但し先着300名様。(午後6時30分まで)

料金: お一人 男性 10,000円 女性 7,000円 学生 3,000円

ふるさとの豪華賞品などが
 ご参加の皆さま
 全員に当たります!!

イベント盛りだくさん!

事務局から

今年の記録的な猛暑、豪雨、台風襲来など異常気象は地球温暖化の現象でしょうか。珠洲映画祭への参加途中で宿泊した中島町で突然の豪雨に見舞われ8月31日能登鉄道が運休。レンタカー営業所までの交通手段もなく、やむなく金沢の親戚に救援を要請、映画祭を断念して金沢に戻りました。途中冠水した稲刈り間際の田圃が劳しい限りでした。翌朝の新聞に“もうちょっとやったのに…”の見出しで被害が報じられていました。西日本豪雨、北海道地震の被災地の一日も早い復興を祈るばかりです。
 (東京奥能登応援団) 代表/光眞 章 副代表/下平 康次